

令和4年度学校評価の集計結果

桐生市立北小学校

本アンケートは、令和4年12月9日から16日の期間で、児童・保護者・教職員を対象に実施しました。回答方法は、Google フォームの入力というスタイルでおこないました。また、それぞれの評価項目については、A(よくあてはまる)、B(だいたいあてはまる)、C(あまりあてはまらない)、D(あてはまらない)の4段階で回答をいただきました。

今回は、保護者および教職員のアンケート結果を公表します。保護者欄および教職員欄のA+Bは、「A(よくあてはまる)」と「B(だいたいあてはまる)」の%を合わせた数値で、下線は、目標値を下回った数値になります。

【達成度(a b c)の判定に関わる基準】

- ・a判定…保護者と教職員のどちらもが目標値に到達している場合
- ・c判定…保護者と教職員のどちらもが目標値に到達していない場合
- ・b判定…a判定とc判定に当てはまらない場合

評価対象	評価項目	アンケート項目 (保護者用を掲載)	目標値	保護者 (A+B)	教職員 (A+B)	達成度
一 確かな学力の向上	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくり	① お子さんは、授業に進んで取り組み、学習内容を十分に理解していると思いますか。	90%	<u>85%</u>	100%	b
	ICT機器を積極的に活用した授業づくり	② お子さんは、タブレットを進んで使って、調べ学習などに取り組んでいると思いますか。	80%	80%	82%	a
	『北小家庭学習の手引き』	③ お子さんは、『北小家庭学習の手引き』で示された家庭学習(低学年30分、中学年40分、高学年60分)を毎日行っていますか。	80%	<u>68%</u>	100%	b
	『北小 学習10のルール』	④ お子さんは、『北小学習10のルール』を守って学習に取り組んでいると思いますか。	80%	<u>75%</u>	100%	b
	学校図書館の利用・読書習慣	⑤ お子さんは、学校図書館を利用し、読書に取り組んでいますか。	90%	<u>59%</u>	100%	b
二 心の育成	自ら進んであいさつ・適切な言葉遣い	⑥ お子さんは、進んであいさつをすることや、時と場に応じた適切な言葉遣いで話すことができていますか。	90%	<u>86%</u>	100%	b
	いじめの未然防止	⑦ お子さんは、友達が嫌な気持ちにならないように、いつも気をつけて話したり行動したりしていると思いますか。	90%	92%	100%	a
三 育リ アキ 教 チャ	キャリアパスポートの活用	⑧ お子さんが将来の夢や希望をもって前向きに生活できるように、親子で話し合っていますか。	90%	90%	<u>70%</u>	b
四 成 心身ともに健康な体の育	基本的な生活習慣の確立	⑨ お子さんは、8時間以上の睡眠をとり、朝ごはんを食べて登校していますか。	80%	94%	90%	a
	新しい生活様式の実践	⑩ お子さんは、手洗いや必要に応じたマスクの着脱など、感染予防に取り組んでいますか。	80%	98%	100%	a
	運動遊びの励行による体力向上	⑪ お子さんが、休み時間や放課後などに運動遊びや外遊びに取り組むように声掛けをしていますか。	80%	80%	90%	a
	むし歯の即時治療完了	⑫ むし歯の治療勧告は受けなかった。または、むし歯を治して『治療完了報告書』を提出した。	100%	<u>92%</u>	<u>90%</u>	c
	『北小スマートフォン、ゲーム機等の利用の約束』の遵守	⑬ お子さんと『北小スマートフォン、ゲーム機等の利用の約束』について話し合い、家庭での約束を決め、守らせていますか。	90%	<u>68%</u>	100%	b
五 関係団体との連携	保護者への情報提供・保護者との連携	⑭ 学校は、各種便り、連絡帳、電話連絡などによる保護者への情報提供や連携に努めていると思いますか。	80%	98%	100%	a
	学級懇談会への出席	⑮ 授業参観や学級懇談会に出席していますか。	80%	92%		a
	外部指導者の活用	⑯ 学校は、教育活動の充実を図るために、授業などで外部指導者を活用していると思いますか。	80%	94%	92%	a
六 指導の徹底・安全管理の充実	交通安全ルールの指導	⑰ お子さんは、交通ルールを守って安全に登下校したり、寄り道をしないで帰ったりしていますか。	90%	93%	100%	a
	熱中症・感染症・自然災害・不審者等への対応	⑱ 学校は、感染症や熱中症対策、台風や降雪、不審者等出没の際に、『ふれあいメール』などを活用して、適切な対応をとっていると思いますか。	80%	100%	100%	a

<結果から分かることと今後の対策について>

それぞれの項目に設定した目標値を上回ったものをよい結果と考え、下回ったものについては、課題と捉え、課題に対する改善策を今後、実践していきたいと思えます。保護者の皆様にもご協力をいただきながら進めていくこともありますので、どうぞよろしくお願いいたします。

よい結果があらわれている点 (取組の成果が特に表れているものを取り上げました)

○いじめの未然防止

各学級での道徳や学級活動の授業で、自分を大切にす気持ちや相手を尊重する姿勢を育んできた成果が表れています。担任も平日頃から子ども達の様子をよく見て丁寧に指導に当たるよう心がけていますが、お子さんの様子で気になることなど、ご家庭でお気づきのことがありましたら、早めに担任にお話してください。

○基本的生活習慣の確立 ○新しい生活様式の実践

どちらの項目も、「早寝・早起き・朝ご飯」や毎日の健康観察等、ご家庭の協力があったの成果の表れです。元気に学校生活を送るための大切な基盤となる基本的生活習慣の確率のため、引き続き、学校でも子ども達に働きかけていきます。感染症対策については、今後の動向に留意しながら、保護者の方と共通理解のもと、対応していきたいと考えています。

○交通安全ルールの指導の徹底

今年度は通学路の工事が多く、歩道を歩きにくいこともありましたが、日々の生活における指導、交通安全教室の実施、ご家庭での適切な指導により、子ども達は交通ルールをしっかりと守り、安全に過ごすことができました。学校でも気を緩めることなく、指導を継続していきたいと思えます。

○保護者への情報提供・保護者との連携 ○熱中症・感染症・自然災害・不審者等への対応

学校・学級便りの配布や、家庭への電話連絡等の普段の取組について、保護者の皆様から高い評価を得ることができました。また、コロナ禍の学校対応や児童の安全に関わる急な対応について、ふれあいメールを活用させていただいておりますが、保護者の皆様にご理解ご協力していただいているおかげで混乱なく教育活動を進めることができました。今後も、迅速かつ、きめ細やかな対応に努め、学校と保護者の皆様との連携を図ってきたいと思えます。

※運動遊びの励行による体力向上

数値は昨年並みですが、コロナ禍で思うように遊べなかった頃と比べ、外遊びをする子が増えてきました。今年度は、校庭にドッジボールなどのコートを引いておいたり、体育委員が鬼ごっこなどのゲームを企画したりするなど、子ども達が休み時間に楽しみながら運動遊びができるよう環境を整える取組をしてきました。さらに、外遊びで体を動かす習慣ができるよう、今後も工夫をしていきたいと思えます。

一緒に考えていただきたい点

○確かな学力の向上のために

学校では、子ども達が「課題を解決しよう」というめあてを持ち、友達と考えを交流しながら学べるような授業づくりに努めており、子ども達も進んで学習に取り組んでいます。しかし、学習したことをしっかり理解できているかという点において課題が残りました。今後は、授業内での支援や家庭学習へのつながりを大切にす授業づくり、望ましい学習習慣を身に付けさせるための働きかけについて、更なる工夫をしていきたいと考えております。

○読書習慣について

学校では図書館を利用する子が多く、年間で100冊以上の多読賞を受けた子も38名いるのですが、一方で外遊びの方が好きな子も多く、家庭での読書週間にまで繋げることができていなかったようです。図書委員が中心となり、おすすめの本の紹介や「本の福袋」などのイベントを実施してくれているのですが、日常生活の中に読書の機会が増えるような働きかけを今後は考えていきたいと思えます。

○「北小スマートフォン、ゲーム機等の利用の約束」について

懇談会や学びウィークなどの機会を通じて、学校から働きかけたり、ご家庭でも約束を話し合ったりしていただいておりますが、「約束を守るのが難しい」という声を耳にします。学校では、情報モラル教育を通し、電子メディアの望ましい利用の仕方について示しておりますが、メディア利用による弊害等にも触れ、「メディアとの上手なつきあい方」について子ども自身が考えられるよう、引き続き指導していきたいと思えます。ご家庭でも改めて電子メディア利用についての約束を確認していただき、家族みんなで意識できるようにご協力をお願いいたします。